

2009年11月16-18日, 第68回日本矯正科学会大会プログラム・抄録集: 214頁, 2009.

- 32) 原田史子, 福井忠雄, 澤田美穂, 杉山尚道, 齋藤 功, 齋藤 功: 上顎中切歯の短根に配慮し上下顎前歯部歯槽骨切り術とオトガイ形成術を併用した上下顎前突症例. 第68回日本矯正歯科学会大会, 福岡, 2009年11月16-18日, 第68回日本矯正科学会大会プログラム・抄録集: 268頁, 2009.
- 33) 金山 潔, 渡邊直子, 森田修一, 竹山雅規, 八巻正樹, 齋藤 功: 矯正治療終了後の咬合状態の長期的変化第2報-上下前歯部歯軸の長期的変化-. 第68回日本矯正歯科学会大会, 福岡, 2009年11月16-18日, 第68回日本矯正科学会大会プログラム・抄録集: 242頁, 2009.
- 34) Rahman F, 原田史子, 河野芳朗, 大石めぐみ, 齋藤 功, 前田健康: Expression of ASIC3 in the Periodontal Ruffini Endings. 第115回日本解剖学会総会・全国学術集会, 岩手, 2010年3月28-30日, 解剖学雑誌 第115回総会・全国学術集会抄録号: 145頁, 2010.

【研究会発表】

- 1) 竹山雅規, 中村順一: シンポジウム「High angle case でみられる下顎の時計方向の回転は生理的な方向の変化なのか?」, High angle case についての文献的考察. 第31回与五沢矯正研究会, 東京, 2009年4月20-21日, 31th 与五沢矯正研究会 抄録: 3頁, 2009.
- 2) 森田修一: シンポジウム「High angle case でみられる下顎の時計方向の回転は生理的な方向の変化なのか?」, High angle case について考える. 第31回与五沢矯正研究会, 東京, 2009年4月20-21日, 31th 与五沢矯正研究会 抄録: 7頁, 2009

【その他】

- 1) 齋藤 功: 成人矯正治療および限局矯正(いわゆるMTM)について. 新潟大学大学院・生体歯科補綴学分野・特別講演, 新潟大学, 2009年9月7日.
- 2) Saito I: Open bite and/or diverted bite treated orthodontically with or without orthognathic surgery. ロシア歯科医師講習会, 新潟大学, 2009年5月13日.
- 3) 宮城 尚史: CHARGEと歯科矯正について. CHARGE夏の集い2009, 新潟, 2009年7月25日.

【論文】

- 1) Kubota N, Hayasaki H, Saitoh I, Iwase Y, Maruyama T, Inada E, Hasegawa H, Yamada C, Takemoto Y, Matsumoto Y, Yamasaki Y: Jaw motion during gum-chewing in children with primary dentition. *Cranio* 28(1): 19-29, 2010.
- 2) Tokutomi J, Hayasaki H, Saitoh I, Iwase Y, Fukami A, Yamada C, Takemoto Y, Inada E, Yamasaki Y: Mandibular open-close motion in children with anterior crossbite occlusion. *Cranio* 28(1): 10-18, 2010.
- 3) Saitoh I, Yamada C, Hayasaki H, Maruyama T, Iwase Y, Yamasaki Y: Is the reverse cycle during chewing abnormal in children with primary dentition? *J Oral Rehabil* 37(1): 26-33, 2010.
- 4) Matsuyama J, Sato T, Abiko Y, Kato K, Hoshino E: Real-time PCR analysis of cariogenic bacteria in supragingival plaque biofilm microflora on caries lesions of children. In: *Interface Oral Health Science 2009, Proceeding*, Springer, New York, 271-272, 2010.
- 5) Sato T, Hoshikawa Y, Kondo T, Hashimoto K, Abiko Y, Hasegawa A, Matsuyama J, Takahashi N: Involvement of cough reflex impairment and silent aspiration of oral bacteria in postoperative pneumonia: A model of aspiration pneumonia. In: *Interface Oral Health Science 2009, Proceeding*, Springer, New York, 273-274, 2010.
- 6) Thaweboon B, Laohapand P, Amornchat C, Matsuyama J, Sato T, Nunez PP, Uematsu H, Hoshino E: Host β -globin-gene fragments of crevicular fluid as a biomarker in periodontal health and disease. *J Periodontal Res* 45(1): 38-44, 2010.
- 7) Iizawa F, Kinjoh N, Taguchi Y: Regional odontodysplasia: Long-term observation of a case on the mandibular left side. *Ped Dent J* 20(1): 103-109, 2010.
- 8) Kawasaki K, Matsuyama J, Taguchi Y, Mitomi T: Cross-sectional analysis of age-related changes in the fluctuation of bite size. *Ped Dent J* 20(1), 22-27, 2010.
- 9) Ishibasi O, Takizawa F, Yoshizawa T, Moksed AM, Iizawa F, Mera H, Kawashima H: Endoglin is involved in BMP-2-induced osteogenic differentiation of periodontal ligament cells

- through the pathway independent of Smad1/5/8, Runx2 and Osterix. *J Cell Physiol* 222(2): 465-473, 2010.
- 10) Iwasaki T, Hayasaki H, Takemoto Y, Kanomi R, Yamasaki Y: Oropharyngeal airway in children with Class III malocclusion evaluated by cone-beam computed tomography. *Am J Orthod Dentofacial Orthop* 136(3): 318.e1-9, 2009.
 - 11) Hayasaki H, Ishibashi M, Nakamura S, Fukumoto S, Nonaka K: Dentigerous cyst in primary dentition: case report of a 4-year-old girl. *Pediatr Dent* 31(4): 294-297, 2009.
 - 12) Inada E, Saitoh I, Hayasaki H, Iwase Y, Kubota N, Tokemoto Y, Yamada C, Yamasaki Y: Relationship of nasal and skeletal landmarks in lateral cephalograms of preschool children. *Forensic Sci Int* 191(1-3): 111.e1-4, 2009.
 - 13) Saitoh I, Hayasaki H, Inada E, Maruyama T, Takemoto Y, Yamasaki Y: Overlap of the primary dentition in children. *J Clin Pediatr Dent* 33(3): 269-273, 2009.
 - 14) Sasaki Y, Satoh K, Hayasaki H, Fukumoto S, Fujiwara T, Nonaka K: The P561T polymorphism of the growth hormone receptor gene has an inhibitory effect on mandibular growth in young children. *Eur J Orthod* 31(5): 536-541, 2009.
 - 15) Sabashi K, Saitoh I, Hayasaki H, Iwase Y, Kondo S, Inada E, Takemoto Y, Yamada C, Yamasaki Y: A cross-sectional study of developing resting masseter activity in different angle classifications in adolescence. *Cranio* 27(1): 39-45, 2009.
 - 16) Taguchi Y, Hayashi-Sakai S, Iizawa F, Numa-Kinjoh N: Classification of maxillary canine transpositions in Japanese children: a report of 10 cases. *Ped Dent J* 19(1): 136-144, 2009.
 - 17) Hayashi-Sakai S, Taguchi Y: The early treatment of unusual sever ectopic eruption of the bilateral maxillary canines in a young Japanese girl: a case report. *Ped Dent J* 19(1): 112-116, 2009.
 - 18) Unno H, Suzuki H, Nakakura-Ohshima K, Jung HS, Ohshima H: Pulpal regeneration following allogenic tooth transplantation into mouse maxilla. *Anat Rec* 292(4): 570-579, 2009.
 - 19) 岩崎智憲, 早崎治明, 嘉ノ海龍三, 齊藤一誠, 山崎要一: 上気道流体シミュレーションからみた通気状態が顎顔面形態に及ぼす歯科的影響. *小児耳鼻咽喉科*, 30 (1) : 5-9, 2009.
 - 20) 重田浩樹, 岩崎智憲, 齊藤一誠, 早崎治明, 山崎要一: 逆生埋伏した上顎右側中切歯の鼻側に埋伏過剰歯を有する症例の歯列咬合管理. *小児歯誌*, 47 (1) :111-118, 2009.
 - 21) 早崎治明: 下顎滑走運動. *鹿児島大学歯学部紀要*, 29:57-65,2009.
 - 22) 西嶋憲博, 深水 篤, 稲田絵美, 長谷川大子, 齊藤陽子, 井形紀子, 奥 猛志, 齊藤一誠, 早崎治明, 山崎要一: 幼児期の顔面軟組織の三次元形態解析 1. 直行座標系検討. *小児歯誌*, 47 (5) : 719-725, 2010.
 - 23) 西嶋奈緒美, 深水 篤, 岩崎智憲, 武元嘉彦, 窪田直子, 稲田絵美, 井形紀子, 奥 猛志, 齊藤一誠, 早崎治明, 山崎要一: 幼児期の顔面軟組織の三次元形態解析 2. 幅径と高径について. *小児歯誌*, 47(5): 726-731, 2010.
 - 24) 一般社団法人 日本小児歯科学会学術委員会, 山崎要一, 岩崎智憲, 早崎治明, 齊藤一誠, 徳富順子, 八若保孝, 井上美津子, 朝田芳信, 田村康夫, 嘉ノ海龍三, 牧 憲司, 吉原俊博, 船津敬弘, 手島陽子, 上里千夏, 山下一恵, 井出正道, 栗山千裕, 近藤亜子, 嘉藤幹夫, 渡邊京子, 藤田優子, 長谷川大子, 稲田絵美: 日本人小児の永久歯先天性欠如に関する疫学調査. *小児歯誌*, 48 (1) :29-39, 2010.
 - 25) 津田 高, 飯澤二葉子, 三富智恵, 田口 洋: 上顎中切歯に発生した良性セメント芽細胞腫. *小児歯誌*, 47 (1) : 119-124, 2009.
 - 26) 高木純一郎, 佐野富子, 三富智恵, 田口 洋: 歯胚の方向異常による下顎第二小臼歯萌出障害の臨床的検討. *小児歯誌*, 47 (3) : 433-441, 2009.
 - 27) 福島伸一, 野口真紀子, 野田 忠, 田口 洋: 知的障害者の歯科診療に対する適応性の長期的変化. *小児歯誌*, 47 (3) : 453-459, 2009.
 - 28) 川崎勝盛: 小児の成長に伴う一口量とばらつきの変化に関する研究. *新潟歯誌*, 39 : 69-70, 2009.
 - 29) 田口 洋: 萌出障害の臨床 - 上顎中切歯と上顎犬歯 - (総説). *小児歯誌*, 47 (5) : 673-682, 2009.
 - 30) 細川由佳, 松山順子, 田口 洋: 後継永久歯の位置異常を伴う下顎乳臼歯埋伏の1例. *小児歯誌*, 47(5): 773-779, 2009.
 - 31) 大島邦子: 障害者の歯科診療—疾患特性と必要な配慮について. *全国歯科大学・歯学部附属病院診療放射線技師連絡協議会誌*, 19 (3) : 6-10, 2009.
- 【商業誌】**
- 1) 大島勇人, 高森泰彦, 鈴木啓展, 大島邦子, Jung HS, Cho SW, Cai J: 今月の表紙: 歯髄分化能の最近の知見. *日本歯科評論* 69 (1) : 47-48, 2009.
 - 2) 川崎勝盛, 松山順子, 三富智恵, 佐野富子, 田口 洋:

摂食嚥下機能の発達：一口量の識別能は思春期初期に成熟する。「歯界展望」特別号 めざせ！健・口・美 未来に向けた歯科医療 第21回日本歯科医学会総会, 270, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2009.

【研究費獲得】

- 1) 田口 洋, 坂井幸子 (林 幸子): 小児の萌出障害に対する EBM に基づいた包括的治療指針策定に関する研究. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 20592395, 2009.
- 2) 大島邦子: 歯胚他家移植実験の確立と BrdU ラベリング法による歯の形成過程における組織幹細胞の役割の解明. 新潟大学プロジェクト推進経費, 2009.
- 3) 大島邦子, 大島勇人: 歯の他家移植治療法の基盤となる歯根膜細胞の分化誘導法の確立, 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 20592394, 2009.
- 4) 松山順子: 小児歯垢バイオフィルムの細菌動態変化の基礎的解明と齲蝕予防のための指標化. 新潟大学プロジェクト推進経費, 2009.
- 5) 松山順子: オーダーメイド齲蝕予防のための, 小児バイオフィルム内の細菌動態の解明. 平成 21 年度科学研究費補助金応募支援プログラム経費, 2009.
- 6) 松山順子: 小児の成長発育に伴う一口量と咀嚼回数の変化に関する研究. やずや食と健康助成研究, 2009 年.
- 7) 佐藤拓一, 島内英俊, 高橋信博, 八巻恵子, 真柳 弦, 松山順子: 歯内療法にフィードバック可能な, 新たな感染根管微生物学的評価法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 20592220, 2009.
- 8) 佐野富子: 心身障害児・者の心理的ストレス定量化による歯科的対応法への提言. 平成 21 年度科学研究費補助金応募支援プログラム経費, 2009.
- 9) 富沢美恵子, 佐野富子, 鈴木 昭: 歯科検診を応用した施設入所被虐待児のセルフ・エスティーム啓発プログラム. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 20592396, 2009.
- 10) 河野承子: 咬合性外傷におけるセメント芽細胞と束状骨形成細胞の動態. 新潟大学プロジェクト推進経費, 2009.
- 11) 河野承子: 水チャンネルを指標にした歯槽骨形成過程の解明. 平成 21 年度科学研究費補助金応募支援プログラム経費, 2009.
- 12) 坂井幸子 (林 幸子): IM 法による破壊様式と定量解析を併用した超微小領域エナメル質の力学的特性評価, 日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究 (B), 20791571, 2009.
- 13) 坂井幸子: 改良 Knoop indentation 法を用いた象牙質力学的応答による臨床的意義の探究, 新潟大学プロジェクト推進経費, 2009.
- 14) 飯澤二葉子: 萌出中の歯の歯根膜における歯根膜線維芽細胞の特異的分子制御メカニズムの解明. 日本学術振興会科学研究費助成金, 若手研究 (B), 20397144, 2009.
- 15) 沼奈津子: 歯限局型低ホスファターゼ症における分子・酵素レベルでの病態解析. 日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究 (B), 21792065, 2009.
- 16) 川崎勝盛: 食物摂取時における一口量調節因子の成長発育変化. 財団法人富徳会 2009 年度研究者助成金. 2009.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 田口 洋: 萌出障害の臨床－上顎中切歯と上顎犬歯－. 第 47 回日本小児歯科学会大会臨床講演, 吹田市, 2009 年 5 月 14 日.
- 2) 田口 洋: 新ガイドラインに沿った外傷歯の処置. 平成 21 年度日本小児歯科学会専門医セミナー「ベリックコース」, 仙台市, 2009 年 6 月 21 日.
- 3) 大島邦子: 障害者の歯科診療－疾患特性と必要な配慮について. 全国歯科大学・歯学部附属病院診療放射線技術研修会 教育講演. 新潟市, 2009 年 6 月 27 日, 全国歯科大学・歯学部附属病院診療放射線技師連絡協議会会誌, 19 (2): 6, 2009.
- 4) 松山順子: 乳幼児期からのむし歯予防と治療, 新潟大学歯学総合病院口蓋裂診療班, 平成 21 年度第 2 回母親教室, 新潟市, 2009 年 7 月 28 日.
- 5) 田口 洋: 食育の基礎となる小児期の口腔の健康－歯の生え方・歯並びの異常, 歯のケガを中心に－. 平成 21 年度新潟県上越地域歯科保健研修会, 上越市, 2009 年 8 月 18 日.
- 6) 田口 洋: 子どもの食べる機能の基礎づくり. 平成 21 年度新潟県魚沼圏地域歯科保健研修会, 十日町市, 2009 年 9 月 30 日.
- 7) 田口 洋: 歯ッピーライフのための食育－ウソ? とホント－. 平成 21 年度新潟県佐渡地域歯科保健研修会「歯ッピー食育研修会」, 佐渡市, 2009 年 11 月 16 日.
- 8) 松山順子: 乳幼児期の口腔機能の発達と指導のポイント, 平成 21 年度新潟市歯科保健事業従事者研修会 (白根地区), 新潟市, 2009 年 11 月 26 日.
- 9) 松山順子: 乳幼児期の口腔機能の発達と指導のポイント, 平成 21 年度新潟市歯科保健事業従事者研修会 (豊栄地区), 新潟市, 2009 年 12 月 3 日.

【学会発表】

- 1) 田口 洋, 林-坂井幸子, 飯澤二葉子, 金城奈津子, 津田 高: 日本人小児における埋伏上顎犬歯による切歯の歯根吸収. 第47回日本小児歯科学会大会, 大阪, 2009年5月14日-15日, 小児歯誌, 47(2): 412, 2009.
- 2) 大島邦子, 飯澤二葉子, 金城奈津子, 田口 洋: 当院小児歯科外来における最近5年間の障害者歯科に関する実態調査. 第47回日本小児歯科学会大会, 大阪, 2009年5月14日-15日, 小児歯誌, 47(2): 288, 2009.
- 3) 松山順子, 細川由佳, 田口 洋: 下顎第二乳臼歯の萌出障害に関する検討. 第47回日本小児歯科学会大会, 大阪, 2009年5月14日-15日, 小児歯誌 47(2): 215, 2009.
- 4) 津田 高, 林-坂井幸子, 金城奈津子, 田口 洋: 上顎中切歯埋伏の2例-先行乳歯抜去による萌出方向の改善-. 第47回日本小児歯科学会大会, 大阪, 2009年5月14日-15日, 小児歯誌, 47(2): 256, 2009.
- 5) 細川由佳, 松山順子, 田口 洋: 上顎第二乳臼歯萌出障害の臨床的検討. 第47回日本小児歯科学会大会, 大阪, 2009年5月14日-15日, 小児歯誌, 47(2): 255, 2009.
- 6) 石川裕子, 依田浩子, 大島邦子, 本田雅規, 大島勇人: マウス臼歯発生過程における歯髓組織幹細胞の局在. 第51回歯科基礎医学会学術大会, 新潟, 2009年9月10日, 歯科基礎医学会雑誌 51 (Suppl): 75, 2009.
- 7) 松山順子, 安彦友希, 佐藤拓一: 小児のう蝕歯面上のプラークバイオフィルム細菌叢構成細菌の定量的解析. 第51回歯科基礎医学会学術大会, 新潟, 2009年9月9日-11日, 歯科基礎誌 51 (Suppl): 130, 2009.
- 8) 河野芳朗, 河野承子, 鈴木晶子, 井上-野澤佳世子, 泉 健二, 前田健康: 歯胚中間層における67kDLaminin receptor (67LR) の発現: 星状網における血管形成との相関. 第51回歯科基礎医学会学術大会・総会, 新潟, 2009年9月9日-11日, 歯科基礎誌 51 (Suppl): 73, 2009.
- 9) 小林英樹, 田口 洋, 松山順子, 三富智恵, 佐野富子, 川崎勝盛: 学校給食に関する咀嚼の検討-麺類, 米飯類, パン類の違い-. 第27回日本小児歯科学会北日本地方会大会および総会, 石巻, 2009年10月21日, 小児歯誌, 48(1): 112, 2010.
- 10) 飯澤二葉子, 金城奈津子, 田口 洋: 下顎第二乳臼歯の萌出遅延を伴った後継歯位置異常の一例. 第27回日本小児歯科学会北日本地方会大会および総会, 石巻, 2009年10月21日, 小児歯誌, 48(1): 114, 2010.
- 11) 安島久雄, 小野和宏, 井上 誠, 山村健介, 高木律男, 藤井規孝, 齋藤 功, 魚島勝美, 興地隆史, 前田健康, 松山順子, 田中 礼, 小田陽平, 島田靖子: 新潟大学歯学部における教員研修 (FD) の概要と今後の方向性. 第28回日本歯科医学教育学会総会, 広島, 2009年11月6日-7日, 2009.
- 12) 小林英樹, 田口 洋, 松山順子, 三富智恵, 佐野富子, 川崎勝盛: 学校給食による咀嚼パラメーターの比較検討. 平成21年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2009年11月21日, 新潟歯学会誌, 39(2): 213, 2009.
- 13) 竹内優美子, 松山順子, 川崎勝盛, 三富智恵, 佐野富子, 田口 洋: 小児の一口量と前歯部萌出状態との関連性. 平成21年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2009年11月21日, 新潟歯学会誌, 39(2): 214, 2009.
- 14) 富沢美恵子, 佐野富子, 津田 高, 當摩紗衣, 南部友貴, 鈴木 昭: 施設入所被虐待児のセルフ・エスティームと歯科的関与の有用性について. 日本子ども虐待防止学会第15回学術集会埼玉大会, 埼玉, 2009年11月27日-28日.
- 15) 河野芳朗, 木下-河野承子, 鈴木晶子, 野澤-井上佳世子, 前田健康: ラット切歯におけるセメント芽細胞の運命. 第115回日本解剖学会総会・全国学術集会, 岩手, 2010年3月28日-30日, 解剖学会雑誌, 85 (Suppl): 145, 2010.

【研究会発表】

- 1) 川崎勝盛, 松山順子, 三富智恵, 佐野富子, 田口 洋: 小児の成長にともなう一口量摂取機能の発達. 第48回新潟県小児保健研究会-こどもの健康週間-, 新潟, 2009年11月13日.

【受賞】

- 1) 田口 洋: Classification of maxillary canine transpositions in Japanese children: A case report of 10 cases, 日本小児歯科学会 平成21年度 Ped Dent J 優秀論文賞, 2009年3月31日.

【その他】

- 1) 田口 洋: 『食べる』の科学. 平成21年度新潟大学G-コード科目「新潟発『食べる』」, 新潟大学, 2009年4月10日.
- 2) 大島邦子: 「食べる」ことと口の健康. 平成21年度新潟大学G-コード科目「新潟発『食べる』」, 新潟大学, 2009年4月24日.

- 3) 田口 洋:「哺乳」,「離乳」そして「食べる」へ. 平成 21 年度新潟大学 G-コード科目「新潟発『食べる』」, 新潟大学, 2009 年 6 月 5 日.
 - 4) 田口 洋:『食べる』まとめ. 平成 21 年度新潟大学 G-コード科目「新潟発『食べる』」, 新潟大学, 2009 年 7 月 24 日.
 - 5) 田口 洋:成育医療としての小児歯科を考える. 平成 21 年度第 2 回新潟大学医歯学総合病院歯科衛生士研修会, 新潟, 2009 年 10 月 2 日.
 - 6) 田口 洋:日本人小児の口の機能発達と病気. 平成 21 年度日本事情自然系 B (留学生), 新潟大学, 2009 年 10 月 28 日.
 - 7) 大島邦子:自閉症患者の歯科治療. 平成 21 年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟, 2009 年 10 月 28 日.
 - 8) 田口 洋:歯の萌出障害の臨床. 平成 21 年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟, 2009 年 11 月 4 日.
 - 9) 三富智恵:歯科講話. 新潟大学附属中学校, 新潟, 2009 年 11 月 17 日.
 - 10) 三富智恵:歯科講話. 新潟大学附属小学校, 新潟, 2009 年 11 月 18 日.
- 2009.
 - 4) 小野和宏, 八木 稔, 大内章嗣, 魚島勝美, 林 孝文, 齋藤 功, 興地隆史, 前田健康, 山田好秋:新潟大学歯学部歯学科の新教育課程とその評価. 新潟歯学会雑誌 39 (1):29-40, 2009.
 - 5) 外丸雅晴, 林 孝文, 新垣 晋, 齊藤 力:携帯型超音波診断装置による口腔癌頸部リンパ節転移の診断精度. 日口外誌 55 (8):408-414, 2009.
 - 6) 勝良剛詞, 後藤早苗, 笹井啓資, 佐藤克郎, 富田雅彦, 松山 洋, 林 孝文:頭頸部放射線治療後の歯科的健康状態維持における歯科管理の効果. 頭頸部癌 35 (3):262-272, 2009.
 - 7) 星名由紀子, 林 孝文, 新垣 晋, 齊藤 力:舌癌症例における口底部の介在リンパ節転移の画像診断学的検討. 口腔腫瘍 22 (1):25-36, 2010.
 - 8) 林 孝文, 佐野 司, 庄司憲明, 末永重明, 田口 明, 筑井 徹, 中山英二, 村上秀明, 小林 馨, 西山秀昌:平成 19 年度採択プロジェクト研究 A. 顎関節症の診療ガイドラインに関するプロジェクト研究 顎関節症の画像診断ガイドラインの策定. 日歯医学会誌 29:57-61, 2010.

顎顔面放射線学分野

【著書】

- 1) 出雲俊之, 有地榮一郎, 大関 悟, 岡田憲彦, 岡部貞夫, 岡崎雄一郎, 小村 健, 桐田忠昭, 草間幹夫, 佐藤 徹, 篠原正徳, 下郷和雄, 新谷 悟, 田中陽一, 中山英二, 林 孝文, 宮崎晃亘, 柳下寿郎, 山根正之. 日本口腔腫瘍学会編. 口腔癌取扱い規約[第 1 版], 金原出版, 東京, 2010 年.

【論文】

- 1) Yahata M, Yamada K, Hayashi T, Saito I: Unilateral condylar bone deformity and slope of articular eminence related to mandibular asymmetry. *Cranio* 27(4):261-267, 2009.
- 2) Kodama Y, Fukuda J, Watanabe N, Nishiyama H, Ono K, Saito I, Hayashi T, Takagi R: Correction of mandibular asymmetry due to hemifacial microsomia using a custom-made implant. *Asian J Oral Maxillofac Surg*20: 204-208, 2009.
- 3) 出雲俊之, 大関 悟, 岡田憲彦, 岡部貞夫, 岡崎雄一郎, 桐田忠昭, 草間幹夫, 佐藤 徹, 篠原正徳, 新谷 悟, 田中陽一, 中山英二, 林 孝文, 宮崎晃亘, 柳下寿郎, 山根正之:上顎歯肉癌・硬口蓋癌取扱い指針 ワーキング・グループ案 (第 1 版). 日本口腔腫瘍学会学術委員会「口腔癌取扱い指針」ワーキング・グループ編. *口腔腫瘍* 21 (2):71-121,

【商業誌】

- 1) 林 孝文:シリーズ・身近な臨床・これからの歯科医のための臨床講座⑰ これからの歯科臨床における画像診断の活用～一般歯科臨床における CT・MRI・超音波診断活用の Tips [秘訣]. *日本歯科医師会雑誌* 62 (8):809-817, 2009.

【研究費獲得】

- 1) 齋藤美紀子:CT リンパグラフィを応用した高リスクリンパ節に重点をおいた画像診断の考案. 科学研究費補助金 若手研究 (B), 1968327, 2009.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 林 孝文, 田中 礼:ミニシンポジウム「顎顔面骨折新分類の試み－CT 診断からみた中顔面骨折－」. 第 63 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 浜松市, 2009 年 4 月 16-17 日, 同学術集会プログラム・抄録集:130 頁, 2009.
- 2) 林 孝文:ワークショップ 2 口腔癌取扱い指針－臨床所見記載のための画像診断－. 第 28 回口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京, 2010 年 1 月 28-29 日, 同学術大会・抄録:85 頁, 2009.

【学会発表】

- 1) 田中 礼, 林 孝文:上顎神経前上歯槽管の CT 解剖－肉眼解剖および組織標本との対比－. 第 63 回